

令和6年

1月 定例記者会見

1月16日(火) 10:00



2024/1/16

松尾市長より

- はじめに（能登半島地震）
- SAGA2024に向けて
- 有明海 カモの誘導実験
- 「海の森」事業



能登半島地震に対する鹿島市の支援について

▼義援金受付

1月9日(火)より開始(鹿島市社会福祉協議会)

【募金箱の設置】:交流プラザ「かたらい」、市役所1階、市民文化ホール、エイブル、6地区公民館

※ 大口の募金は、鹿島市社会福祉協議会へ直接お願いします

▼被災者の受入体制

- ・住居の提供 :古枝住宅 5室確保
- ・生活再建支援:1世帯7万円(申請者本人分含)+家族1人3万円加算(3ヶ月間)
- ・そのほか、必要に応じ生活物資の貸与等を行う予定

▼職員の派遣

- ・保健師派遣の要請:1月13日(土)から佐賀県隊第1陣が派遣
2月末の第9陣までは、鹿島市への派遣要請はあっていない
- ・土木技師等の派遣:今のところまだ要請はあっていない

中部及び近畿など隣接する自治体で被害の大きい自治体の支援を割り当て、それ以外の自治体や被害の大きい自治体への追加支援を全国に依頼する流れで支援する



SAGA 2024 国スポ 全障スポ **KASHIMA**

国スポ開催まであと**263**日

1月の取組 広報編①

1/7 (日) 二十歳のつどい



1/15 (月) ラッピングバスお披露目式



『SAGA2024』バルーンでの写真撮影会
2024/1/16

広域連携SDGs推進協議会「チームかしたら」で
鹿島市・太良町開催競技をPR





1月の取組 広報編②

1/16(火)~1/28(日) **都道府県応援のぼり旗** 展示

場所:鹿島市民文化ホール SAKURAS



市内全小学校児童が各都道府県応援のぼり旗を制作

各地の名産や方言をデザインしています



SAGA 2024 国スポ 全障スポ KASHIMA

1月の取組 体験編

1/20(土)佐賀バルーンズ戦



1/21(日)辻発彦氏講演会

2024 講演会
1/21 13:00~14:30
日曜日

野球から学ぶ 人間育成術

講師：埼玉西武ライオンズ前監督
辻 発彦氏



聴講無料!



アーチェリー
体験ブース設置



軟式野球
体験ブース設置

LED・ドローンを活用したカモの誘導実証実験

▼事業に至った経緯と目的

- ・カモによる海苔の食害を減らし、水揚げ量を増やす
- ・DXの活用による担い手不足の解消
- ・生物多様性(カモも守る)
- ・脱炭素(カモの追い払いに船を毎回ださなくていいため)

▼過去の実証実験

- ・令和3年に海苔の漁場にLEDライトを固定させて実証実験を行い夜のライトの効果が認められる

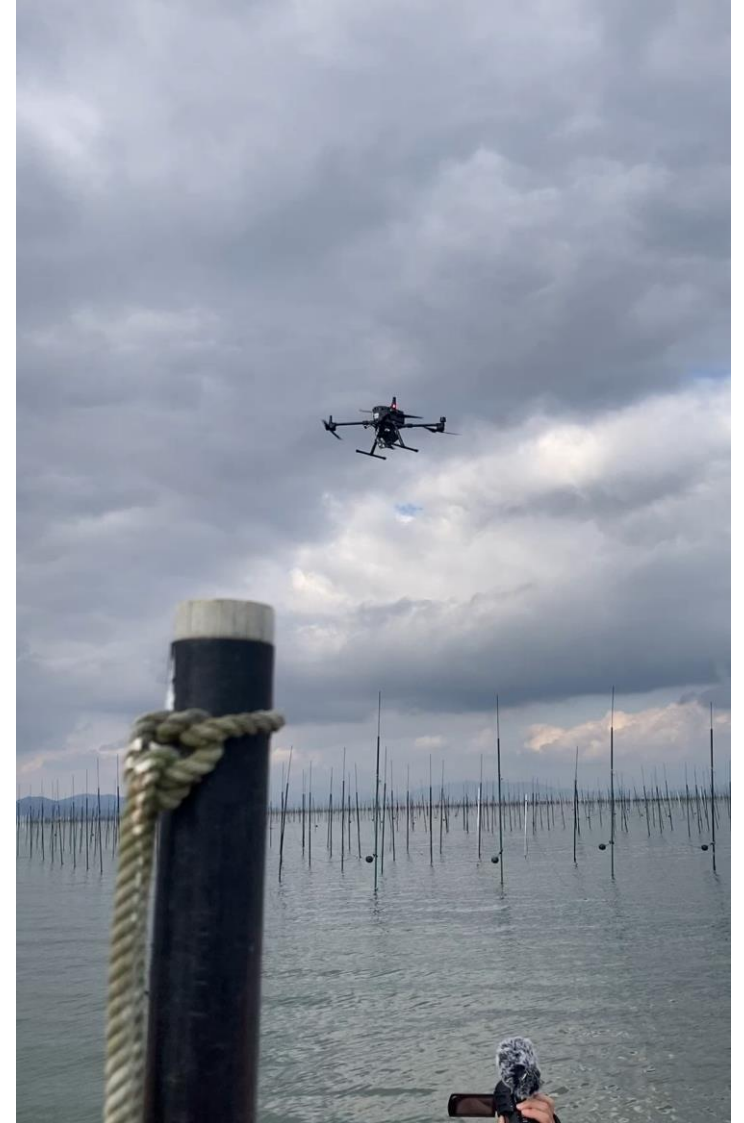
昼に効果があるのかの実証実験

▼チームかしたらの事業で実施

- ・12/26 テスト飛行
- ・1/10 ドローンのみ
- ・1/11 ドローンとLED

ドローンにLEDを搭載した場合、昼でも効果があることを実証

2024/1/16



1/10 ドローンのみによる実験



1/11 LEDライト+ドローンによる実験



「海の森」事業について

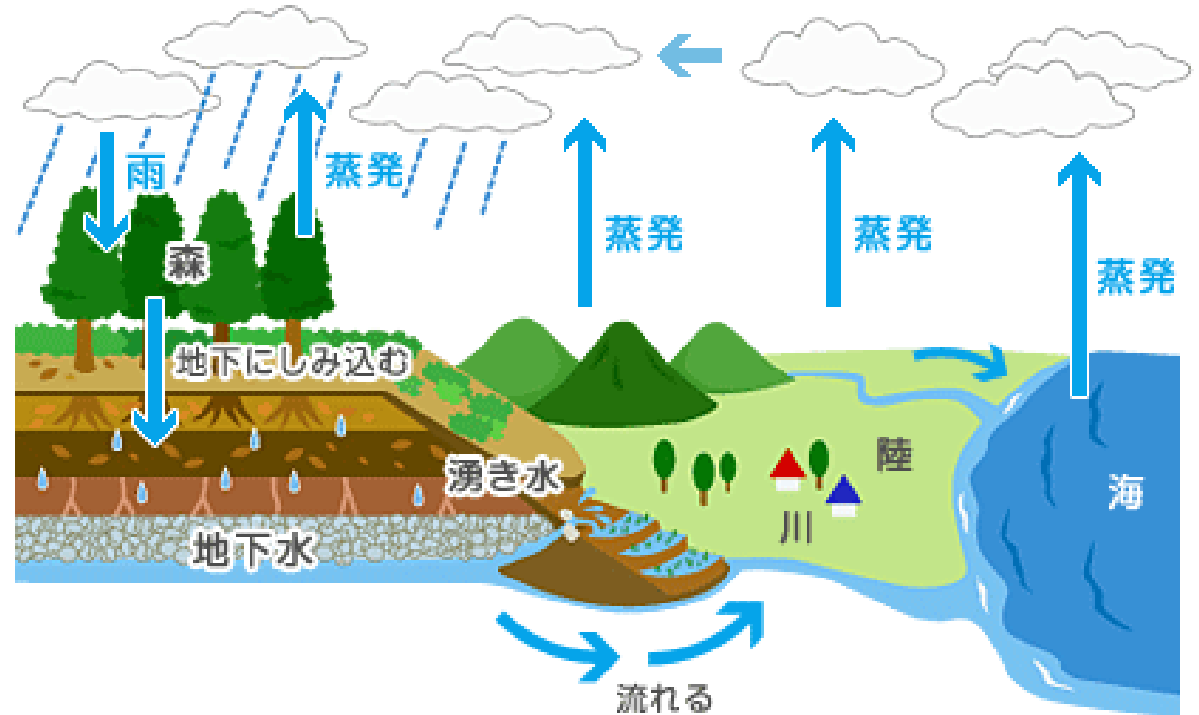
▼事業に至った経緯と目的

平成以降、有明海の環境の変化が現れ養殖海苔の生産額が減少、更なる悪化への懸念



平成7年3月に鹿島市と漁協が共催し、有明海的环境を守る目的と漁協の合併記念に、
広葉樹を植栽する植樹祭を開催

広葉樹を植えることは、落葉した葉が
山林の表面を覆うことで養分となり、
豊かな清流、さらに流末の有明海的环境の
改善につながるとの構想から始まりました



豊かな森林をつくり育てることが、豊饒の海「有明海」につながる 9

令和5年度 海の森植樹祭

▼開催日

令和6年3月9日(土) (今回で28回目の開催)

※ 延期の場合は3月16日(土)

▼内容

・広葉樹のケヤキ、モミジの造林(計1100本/面積計0.5ha)を行い
スギ・ヒノキとの複層林化を図る

・これまで植林した面積は約23.6ヘクタール
(R5年3月までに面積236,092㎡、本数63,580本を植樹)

・参加者数(スタッフ含む)は200名程度(予定)

▼参加申込方法

・鹿島市HPにて【海の森植樹祭】と検索し、参加申込フォームから
または参加申込書をダウンロードして申込を行ってください

・申込締切り日:令和6年2月16日(金)

2024/1/16



参加申込フォーム